



第 68 回

葉山籐工芸趣味の会

週初めの月曜日、一色小学校に近いマンションの一室に女性たちが集い、明るい声をはげめます。

声の主は「葉山籐工芸趣味の会」の会員の皆さんです。しばしの歓談の後、主宰者の加藤照子さんを中心に、籐工芸品づくりが始まりました。籐工芸師範の肩書きを持つ加藤さんが、友人から「私にも教えて」と頼まれたのが、直接のきっかけでした。二〇年近く前のことです。

当時は籐工芸が一大ブームで、会員が次々と増え、最盛期には三〇〇人を超えていましたが、現在は三〇〇〜六〇代の女性が十二人で、半数以上は籐工芸歴が二〇年以上の会員です。

定例会は、とてもにぎやかです。午前中から夕方まで、思い思いの作品づくりに励みます。休憩時には、お茶やおしゃべりに花が咲き、一日中笑い声が絶えません。

ここで作る籐の工芸品は、買い物か

ごや屑かご、花びん、イス、電気スタンドの傘など、実に多彩です。自慢の手づくり作品は、毎年秋の町文化祭にも出展し、人気を博しています。

籐の工芸品の一番の魅力は、天然素材を活かしているため、素朴な風合いで軽く、温かみを感じられることです。そのため、結婚祝いなどの贈答品としても大変に喜ばれるそうです。

最近では廉価な輸入品も増えていますが、「市販のものとは手づくりのオリジナル品では、味わいや愛着が全然違います」と加藤さん。会員の皆さんも「籐工芸はすばらしい。生涯の趣味として、ずっと続けたい」と、他にはない独創的な作品づくりを楽しんでいます。



葉山歌壇俳壇

◎特選 *共選

短歌

岡田 保子選

◎目に入りし「五百羅漢」の駅の名に途中下車して訪うてみる
(評) 珍しい駅名に俄かに降り立つ作者の行動とおもいが読者の好奇心をも誘う。固有名詞が生きている。小田原の玉宝寺には五二六体の羅漢像がある。
煌煌しく波の秀光る入り海に和布刈り小舟のけだるる気に揺る
古墳群見山ふかく来てみれば太古の温み足裏に伝う
昨夜の歌朝に忘れていることを知りつつ鉛筆枕元に置く
日溜りに背を温める老若の太極拳はまもなく始まる
寒晴れの空に真白きグライダー利根の川原に悠々と舞う
各々の予定書きたる新刷の暦めぐりぬ元日の朝
かけ足でかけぬけし半生おもひつつ今一服のお茶に憩はむ
幼らは姫様出でよと「坊主めぐり」早よ詣んじよカルタとりやせむ
取り柄は無口の二人にて年経て見ざる聞かざる言わ猿なりつ

俳句 沼田葉櫻子 選

俳句 浅井 一志 選

◎降り止めば星ふる里の雪匂ふ 片山 久女
(評) 雪は古来月・花に並んで日本人の美意識の象徴的存在である。しかし今年の北陸や東北のように毎日降り積つては、それどころではない。この作品は降り止んだ後の雪の情景をかぐわしく表現している。下五の「雪匂ふ」がよかった。
◎トランプのひとり占ひ女正月 石川 光子
(評) 正月は女性にとってなにかと、通常とは違った気ぜわしさがあるもの。女正月であるのでやと落ち着いて骨休めといつてよい。そのひとときをトランプ占いに興じているということだろう。古いといっても深刻なものではない。ひとときのやすらぎととらえた。季語の女正月がよい。

老いてなほ女たらむと初鏡 新井かね子
(評) 健康で美しく老いることは誰もが願うところである。新年になって初めて鏡台に向かい化粧をする。齢はとつても女である身嗜みを大切に作る作者の心意気が伝わってくる。

海鳴りの枕にとどく寒さかな 石川 光子
*赤い実をのぞかせ残るひかげ雪 行谷恵美子
肅々と喪中の家の大晦日 高梨 民雄
*単線の狭き踏み切り初詣 村上 歆次
門ごとに表情かへし雪だるま 大友 京子

輪飾の振れし漁具小屋閉ざれあり
苗箱に移ろひやすき三日の陽 鈴木緋沙女
研ぎ物師のつと顔出す春日かな 新谷 幸子
*単線の狭き踏み切り初詣 村上 歆次
*赤い実を覗かせ残るひかげ雪 行谷恵美子

締切は、掲載希望月の前々月末日必着。はがき1枚に、一人3首か3句まで(当季雑詠)、住所、氏名、電話番号を書いて、企画課「葉山歌壇俳壇係」まで

町長と語る

トーク広場

第38回

日本人の心に響く短歌・俳句 力作多い「葉山歌壇俳壇」 皆さん積極的に投稿を

変お世話になっていきます。選者歴が一番長いのは沼田先生ですか。

沼田 はい、二八年になります。

町長 そんなに長くですか。本当にありがとうございます。ところで、皆さんは何がきっかけで、短歌・俳句の世界に入られたのですか。

沼田 私の俳句入門は終戦後すぐです。葉山郵便局に就職したばかりのころです。当時、地元の商店主さんの間で俳句が流行していて、「一緒にやらないか」と誘っていただいたのがきっかけでした。

浅井 私の郷里は俳句で有名な四国の松山です。父が飯田蛇忽先生の門下で、よく家で句会が開かれていました。そのため、私も幼少の頃から俳句に親しんで育ちました。ただ本格的に始めたのは二〇歳になってからです。最初は蛇忽先生、次は蛇忽先生の息子の龍太先生に師事して、俳句を学びました。町長 岡田先生はいつから短歌をはじめたのですか。

岡田 私も戦後間もなくです。東京の学校に通っていたころ、歌人の土屋文明先生の授業を受け、短歌の魅力を初

めて知りました。その後、さまざまな先生と出会い、影響を受けながら、短歌の道を歩み続けてきました。

町長 それぞれ長いキャリアをお持ちなんですね。皆さんを虜にしてしまう短歌・俳句の魅力は、一体どこにあるのですか。

沼田 やはり奥の深さでしょうか。悩み考えた末に、いい句ができた時は嬉しくてたまらないです。反対に句作がうまくいかないと、夜も眠れません。

岡田 本当にそうですよ。いい歌を詠むのは大変です。私は歌作につまらぬとお風呂に入るんです。頭の疲れが消えて、不思議といふ歌が生まれます。

町長 お風呂効果ですか。きつと血めぐりが良くなるんですね。
「葉山歌壇俳壇」にも毎回、たくさん応募があります。投稿作品をご覧になった感想はいかがですか。

浅井 皆さん、とても熱心に投稿しています。いい作品が多いですよ。
岡田 葉山は海や山があり、自然が豊かです。風光明媚な土地柄を反映して、穏やかな歌が目立ちますね。表現がとても斬新で、ドキッとする歌に出合うこともあります。

沼田 熱心に毎月投稿される方が多く、たくさん作品の中から選考するのが一苦労です。

町長 投稿者はどんな方が多いですか。
岡田 お年を召した方が多いですね。
浅井 それと女性が多いです。

町長 ところで、上達のコツみたいなものはありますか。

沼田 事物をよく観察して、その心を感じることが大切だと思います。
浅井 まず俳句を好きになる。そして、ひたむきに句作に励む。地道な努力も忘れないでください。

岡田 それは短歌も同じです。また即興詩なので、身構えずに、柔らかな心で、あるがままを表現する。そうしたことを心がけてみたらどうでしょう。

町長 最後に「葉山歌壇俳壇」について、要望などはありませんか。
浅井 中学校・高等学校でも、短歌・俳句の授業があると思うので、その経験を活かして、若い世代の人にも積極的に投稿して欲しいですね。

町長 すばらしいお話をありがとうございました。今後も「葉山歌壇俳壇」の充実に向けお力添えをお願いします。

町長 「葉山歌壇俳壇」の選考では、大



岡田先生



左から沼田先生・浅井先生

女と男のアンサンブル



1月20日福祉文化会館で「女性事情昨今 独・日・韓」としてハルツォーク・洋子さんに、海外生活の経験から感じた諸外国の女性事情についてお話いただきました。



平等で差別のない社会をめざして



1月19日人権相談や各種人権啓発活動で活躍されている人権擁護委員の吉田昌子さん、横田昌和さん、伊東清さん、本多清法さんが再任され、横浜地方検察庁横須賀支局長から法務大臣名の委嘱状を伝達されました。期間は1月1日から3年間です。
(左から横浜地方検察庁横須賀支局長、守屋町長、吉田昌子さん、横田昌和さん、伊東清さん)

小・中学校作品展



1月27日(金)～29日(日)に図書館で小・中学生の作品展が行われました。絵画や書道、オブジェなど多数展示され、多くの人でにぎわいました。



◆第10回 葉山町小中学生書道展

3月3日(金)～5日(日)10時～16時 図書館2階大ホール 幼稚園児、小中学生の毛筆書作品 図 ☎875-3489みたけ

◆早春の山歩き【葉山山楽会】

3月4日(土)10時～14時20分解散(雨天中止) 御用邸前集合 小学生以上25人(先着) 大池～牧場～子安～秋谷 昼食・水筒持参、長袖・長ズボンで 3月3日(金)締切 図 ☎878-7431伊東

◆2006年度葉山マリンキッズ他説明会

3月5日(日)15時から 福祉文化会館ホール「葉山マリンキッズ」、「葉山ニッパズ」、新規プログラム「葉山エコキッズ」(生きものの観察調査)ほか 図 ☎876-2287 NPO法人オーシャンファミリー海洋自然体験センター

◆おはなしを子どもたちにⅡ～子どもと本をつなぐ～

3月8日(水)10時～12時 上山口児童館図書室 講師 浅木尚美さん(東京子ども図書館) 図 ☎876-0481おはなし畑

◆定例ボランティア活動

3月11日(土)9時30分から 介護老人福祉

施設「葉山清寿苑」どなたでもどうぞ 図 ☎875-6734 大熊(葉山町ボランティア連絡協議会)

◆気の世界を体験してみませんか

3月12日(日)13時～16時 福祉文化会館大会議室 20人(先着)1,000円 図 ☎875-5490 長田(古宮気功体操協会)

◆第4回 葉山町美術連盟展

3月16日(木)～19日(日)10時～17時 図書館2階ホール 水彩、日本画、油彩、パステルなどの絵画展 図 ☎875-6871千葉(葉山町美術連盟)

◆第26回定期演奏会

【県立横須賀大津高等学校吹奏楽部】
3月19日(日)18時開演 横須賀市文化会館大ホール 400円 曲目「君の瞳に恋してる」、「組曲(第六の幸福をもたらす宿)」 図 ☎836-0281特田

◆第26回春休みスキーツアー(草津)

3月29日(水)～4月1日(土)草津国際スキー場 小学生32,000円 中学生以上37,000円(町宿泊助成後の自己負担額 宿泊・交通・リフト・ゴンドラ・保険料等) 貸しスキー(板・靴・ストック)3日間5,000円(小学生4,000円) 初心者・希望者にはコーチが付き(3日間4,000円) 図 ☎875-8438森(葉山スキー同好会)

◆第9回さくら祭

4月2日(日)10時～13時 堀内会館と児童遊園地特別会場 テーマは「地域は人と人の結び付き、ひろげよう地域住民交流の輪」

地元商店街の店出、フリーマーケット、ゲームコーナー、独居老人の「いきいきサロン」 図 ☎875-0760新倉(堀内町内会連合会)

◆看護技術基礎研修

4月20日(木)10時～16時 神奈川県ナースセンター研修室(神奈川県総合医療会館5階) 50人 2,000円 テーマ スキンケア(褥創・ストマケア) 講師 井口美奈枝さん(WOC認定看護師) 往復ハガキに研修名・住所・氏名・年齢・電話番号・看護職免許の種類・離職年数を書いて、〒231-0037横浜市中区富士見町3番1 神奈川県総合医療会館5階神奈川県ナースセンター 図 ☎045-263-2101神奈川県ナースセンター

◆ゆったり、のんびり草津温泉2泊3日 バスの旅 チャリティー旅行会

5月9日(火)7時30分～11日(木)草津温泉ホテル高松 23,800円 特典多数、オブショナルツアーあり 申込み ☎875-3569ワタナベ 図 ☎875-1001中村(さといもクラブ葉山)

◆介護老人保健施設の入所相談開始

今年5月に一色2448-1(県営保養所跡地)に介護老人保健施設開設 入所・通所相談を受付けます(受付時間 8時30分～17時30分) 対象 要介護認定を受けている人 図 ☎877-5660医療法人社団 相光会開設準備室

掲載を希望するときには、掲載したい月の前々月末日正午までに、企画課(☎内線333)へお電話ください。営利目的のもの、宗教・政治色の強いものは掲載できません。